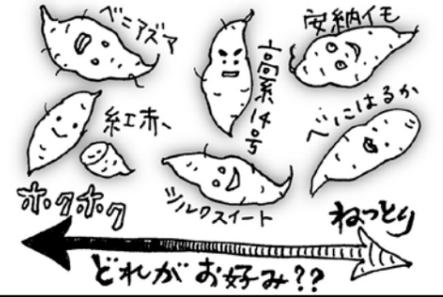




カラーレ倶楽部通信



カラーレ倶楽部通信新聞部
〒938-0031 富山県黒部市三日市 20 番地 カラーレ
TEL. 0765-57-1201 FAX. 0765-57-1207



会場案内「卑弥呼くるべ」にオジャマ

一期一会を大切に

今年で結成 27 年を迎えた、会場案内ボランティア「卑弥呼くるべ」。カラーレが歩んできた道を、ずっと伴走してこられた皆さんです。カラーレ主催のイベントで、いつも明るい笑顔で活躍されている姿をレポートします。

取材した日は、カーターホールで催しがあり、開場の 10 分前にメンバーの方々が集合しました。永年培った経験から事前に綿密な打ち合わせをせずとも、あ・うんの呼吸で持ち場にスッと分散。会場案内に相応しい、シンプルだけとお洒落なスタイルは何時も皆さんとっても素敵です。現在女性 8 名、男性 2 名から成る卑弥呼くるべ。この日は 6 名で活動です。

開演までの東の間の時間、お話を伺いました。「昨年はマスクの上にフェイスガードを付け、厳重にして案内していたのよ」「大きな声を出さず、静か且つ丁寧な対応を心掛けているの」「チケットぴあ等で入手したお客様の半券の文字は、小さすぎて見えづらくて(笑)。カラーレのチケットは判り易いのよ」「^{アイ}を^{いち}と思い込んで来場するお客様もいて。L と R、9 と 6 なんかも、私達も間違えやすいから気をつけているの」

そうこうしているうちに、開場です！ お客様が続々と入場してきました。「いらっしゃいませ」「お席はおわかりでしょうか」雑談からの案内モードへの切り替えは流石です！ カーターホールに初めてお越しの方、ゆっくりとした足取りの方、2 階席は初めての方……いろんなお客様への気配り、心配りがさり気なくされるのは、案内経験はもちろんのこと、メンバー各々の人柄があるからこそ。男性メンバーの「こちらの指定席は私が購入した席の隣ですよ～」というお客様とのやり取りが聞こえてきました。こんな柔らかな感じが、場をとってもアットホームな雰囲気になっているような気がしました。

代表の飯野さんはおっしゃいます。「卑弥呼のメンバーは結成当初から、お客様との一期一会を大切に、笑顔のお出迎えを motto に活動してきました。案内役は緊張感もありますが、刺激をいただけたり嬉しいことが沢山！ これからもカラーレと歩んでいく為に新しいメンバーを募集しています。老若男女問わず、大歓迎ですよ」

年末には恒例の門松作りも予定されているそう。まずはこちらに、気軽に訪ねてみませんか？ (TEXT = P)



開場から開演まで、30 分は息つく暇ありません。案内を希望されるお客様が立て込んでも、丁寧な案内をされる姿に惚れ惚れします。こんな場面でもお客様との会話を楽しむ、流石です。



27 年間、何人のお客様を案内されてきたことでしょうか。ずっと変わらぬ「いらっしゃいませ」「お席はおわかりですか」の優しい声。これからもカラーレの公演にはなくてはならない声です。

「卑弥呼くるべ」メンバー募集中

カラーレの自主事業公演などで、お客さまを座席にご案内する「会場案内ボランティア」のサークルです。会場案内以外にも、カラーレのサポーターとして様々な分野で活動中。参加できるときだけでも結構ですので、ぜひ一緒に。老若男女問わず、男性も大歓迎、お待ちしております。

参加資格：カラーレ倶楽部会員 (いつでも入会できます)

※お申し込み・お問い合わせはカラーレまで (tel. 0765-57-1201)



今月のひとりごと

そこに山があるから

私は地元のとある山岳会に入っているのですが、先日、会の山行に参加しました。行先は故郷の山としてこよなく愛されている僧ヶ岳。現在私は 65 才、生まれ育った故郷のシンボリックな山を子どもの頃から朝に夕に眺めてきました。新緑の季節、真っ白な雪渓は僧が尺八を吹いて馬を引いている姿に見えたり、それは多彩で季節の挨拶を語りかけてくるようで、この美しい故郷の山を愛さずにはいられません。

この山の名前が僧ヶ岳と知ったのは丁度中学に入学した頃、まわりの山よりひととき高く見えるので立山や剣岳をさしおいて富山県で一番高い山だと思っていました。そして大学の山岳部に入っていた姉に初めてこの山に連れて行ってもらいました。

宇奈月温泉駅を車で降りて只々長い登山道をひたすら歩いた記憶があります。初めて体験する山々の美しさ、そのほとんどは感動の時間に埋め尽くされ疲れも感じないほどでした。

50 年以上時を経た今、毎年この山に登っています。へばった私を会のメンバーは励ましてくれたり荷物を持ってくれたり、今はその優しさの感動に包まれています。良きかな良きかな故郷の山。

<おじいさんの古時計>

アクティブグループ

「アクティブグループ」とは、カラーレ倶楽部会員の中で、特に意欲的・積極的に活動するメンバーが集う、いわば「サークル」みたいなもの。自己表現したい人、裏方に興味のある人、ボランティア活動したい人……何かしたくてムズムズしているいろんな人たちが、それぞれ自分の得意分野を持ち寄り無形の情熱を有形に変えていくグループです。何をやるかによって構成メンバーは変化するでしょう。しかし、主役は常にあなた自身です。

アクティブグループ活動場所として、専用の部屋を無料で開放しています。ミーティングなどに、お気軽にご利用ください。興味を持ったサークルがあれば、カラーレまでご連絡ください。



カラーレ倶楽部アクティブグループ 11 月の活動予定

大人のピアノサークル ドレミの会

ピアノを楽しんでいます。特に指導はありません。
▼11 月 13 日(日)・19 日(出) 各日 13:00 ~ 17:00

弦楽サークル 楽屋ストリングス

ヴァイオリンを楽しみましょう。初心者大歓迎。
▼11 月毎週(月) 各日 19:30 ~ 22:00

アコギを楽しむ会

アコースティック・ギターを楽しみます。見学歓迎。
▼ミーティング：11 月 13 日(日) 19:00 ~ 22:00
11 月 27 日(日) 19:00 ~ 22:00

消しゴムはんこづくり ペったん

1 回だけの参加も大歓迎。初心者も OK、材料費必要。
▼11 月 24 日(日) 19:30 ~ 21:00

カラーレ倶楽部通信新聞部

この倶楽部通信を毎月作っています。お仲間募集中。
▼ミーティング：11 月 7 日(月) 19:30 ~ 21:00

お問い合わせ：カラーレ (tel. 0765-57-1201)

こんなン観てきました！

コンサート、お芝居、映画、美術展など、倶楽部会員からの鑑賞レポートが届きました。

カラーレ 24 時間ライブ

2022 年 8 月 27・28 日/カラーレ

コロナ禍で 2020 年から中止されていた夏のカラーレの最大のイベント「カラーレ 24 時間ライブ」が 3 年ぶりに開催されました。23 回目の今回は『またはじめよう』がテーマ。今年は特別バージョンとなり、ぶっとおしではなく 2 日間ににわけ時短で、会場もマルチホールに加えてカーターホールの 2 カ所になりました。日曜午後から、アクティブグループの演奏を見に行ってきました。

トップバッターは「楽屋ストリングス」の皆さん。例年通り、ライブのチャリティー T シャツ姿で登場です。ステージいっぱい 11 人のメンバーが『威風堂々』『モルダウ』『赤いスイートピー』と多彩なジャンルの曲を奏でて、最後は定番の『カノン』です。チェロが二人に増えていました。年に一度、「24 時間ライブ」があるからこそ練習に熱が入るんだそうです。コロナ禍で集まることの困難な中でようやく実現したライブで、仲間と一緒に演奏できてうれしそうでした。

次は「ドレミの会」のピアノ演奏です。『きらきら星 変奏曲』『ショパンのノクターン』『さくら』『百万本のバラ』『夢の中のウェディング』。5 人それぞれの個性豊かな演奏でした。10 月には恒例のティータイムコンサートが控えているそうで、気合が入っていました。

しんがりには人気の「アコギを楽しむ会」です。アースムービング等でもお馴染みのサークルなので楽しみに聞きにいらしている方もあり、気づけば客席は満席になっていました。今回は男性 4 名、女性 1 名の 5 名でヴォーカルつきの演奏です。いい曲がいっぱいあるんだよと豊富なレパートリーの中から『Someday』『真夏の果実』の他、オアシスの曲もありました。最後は『人生の扉』。信じられない速さで時は過ぎ去るの歌詞のとおり、楽しい時間は瞬間に終わりを迎え、アンコールを求められていました。

ちなみに今年の募金額は 342,740 円だそうです。来年も無事開催できますように！ <ピバアクティブ/女性>

朗読劇「富山版 蜘蛛の糸」

2022 年 9 月 3 日/カラーレ

『富山を代表する 3 人によるカラーレだけの特別朗読劇』が実現した。出演は室井滋さん、西村まさ彦さん、演出は本木克英さん、期待いっぱい開演の時を待った。

第 1 部は林芙美子作「水仙」。昭和の匂いに包まれた舞台上で朗読が始まる。女手一つで育てられた息子は、何をやるのもいい加減で独り立ちするどころか 22 歳にしてなお親に無心する始末。母親も、落ちぶれ荒んだ生活の中で希望を無くし自堕落に日々を送る。そんな二人の親子の情は、お互い罵り合う言葉の陰に隠れてしまう。別れの駅で握り合った手に、口には出さない愛しさがはじめて通いあったと思わせられる話である。

第 2 部「蜘蛛の糸」が始まる。富山版と銘打っているだけあり、至る所に県民馴染みの名前が登場する。原作の主人公カンダタはカンダタツヤとして登場。富山競輪場で持ち金を使い果たす。挙句盗んだ車を運転し国道 156 号での事故で地獄（立山地獄谷）行きとあいなるが、三途の川を渡るのではなく立山ケーブルカーで行く。蜘蛛の糸を垂らすお釈迦さまと弟子の木連の居る極楽はチューリップ畑。富山弁炸裂の朗読にホールには笑いの渦が巻き起こり、シンプルな舞台にもかかわらずその時々の情景が目に見え、幾通りもの声色を使い分ける見事さはまさしくプロの仕事。大きな拍手が鳴り止まない。

第 3 部「トークショー」では、お三方の人となりが見えてくる。室井さん、西村さんのような大ベテランでも、開演ギリギリまで試行錯誤されていた様子が語られ、仕事に真摯に向き合う姿に胸を打たれる。本木監督の俳優さんを優しく包み込む温かい人柄も存分に伝わってくる。

オンリーワンの朗読劇に、カラーレのカーターホールは、爆笑と喝采の拍手、そして大勢の観客の笑顔で満たされた。その空気の中に身を置けた至福の時を心から嬉しく思った。 <YS/黒部市女性>



ある日の「アコギを楽しむ会」

ギターサークル「アコギを楽しむ会」がとある日の活動をご報告します♪



アコギを楽しむ会のいつもの風景です。各自、課題曲を見つけて練習しています。ここカラーレの創作室は、実はギターの響きがとっても良い部屋なのです。



メンバーが持ち寄ったギターたち。こちらメンバー同様、個性的。一言でギターと言っても、色や形、大きさもさまざまです。



ピック、弦、カポタストなどのギター小物たち。メンバーそれぞれ好みがあり、個性が表れます。いろいろ試してみた結果、たどりついた物たちです。



プリンセスQP スバリ占う！あなたの 11 月の運勢



- 【1 月生】注目の的となる星回り。判断力高し。金運は資金調達に有効な時。恋愛運絶好調。仕事は昇格のチャンスあり。
- 【2 月生】頭の回転が速く用事をテキパキこなせる星回り。恋愛トラブルの暗示。金運平穩。仕事は将来の為手伝って吉。
- 【3 月生】重要な役割を果たして感謝される星回り。恋愛運低迷。金運絶好調。仕事は目標に向かって真剣な検討が必要。
- 【4 月生】人の面倒をみて喜びを感じる星回り。恋愛運好調。金運平穩。仕事は火の粉を避ける為問題の中心から離れよ。
- 【5 月生】観察眼が鋭くなる星回り。金運良好。恋愛は関係進展の可能性あり吉。仕事運絶好調、スムーズに進む。
- 【6 月生】ギスギスした気持ちは視点を変えると楽になる星回り。恋愛運低迷。金運絶好調。仕事は大人の対応で吉。

- 【7 月生】優しい言葉と笑顔が必要な星回り。恋愛は背伸びしないで。金運低調。仕事運絶好調、進み具合は貴方次第。
- 【8 月生】人に厳しくなる星回り。寛大さを保って吉。恋愛運低調。金運低迷。仕事は周囲の雑音を真に受けないで吉。
- 【9 月生】批判的になる星回り。人の自尊心を傷つけないで。恋愛運低迷。金運絶好調。仕事運絶好調、笑顔で進む。
- 【10 月生】人のミスなどに目が向く星回り。恋愛は感情を直ぐ言葉にしない。金運平穩。仕事は周囲の手を借りよ。
- 【11 月生】方法を変えるとプレッシャーが減る星回り。恋愛は心が通じ合えて吉。金運好調。仕事は優先順位を守って吉。
- 【12 月生】相手の為に出来る事を考える星回り。恋愛運低迷。金運低調。仕事運絶好調、縦横無尽の活躍で信頼度上昇。

※恋愛運は愛情運の一部です。恋愛運が絶好調なら愛情運も凄く良いと思ってください。老若男女、既婚の方も楽しみください。

編集後記

- 11 月 26 日は「いい風呂の日」です。あったかいお風呂にゆったりと浸かっていると身も心も解放されます。適温は 38～41℃ だそうです。熱めが好きです。あつ好きでもはじめはぬるめのお湯にして途中で上げるのが体にはいいそうです。 <湯ばあば>
- お風呂にぼんやり浸かっている時や血洗い、散歩、お茶で一息ついている時に突然良いアイデアが浮かぶ。脳を休めている時の神経活動が大切らしい。休憩時間にまでスマホ等の入力過多を続けると脳内がゴミ屋敷状態で、創造力が発揮出来ないとか。 <一休み一休み>
- ず〜っと気になっていた魚津市の老舗中華・洋食店「キッチン富士」。ようやく意気込んでお店に行くと……なんと数日前に閉店したとの張り紙が(涙)。レトロな店内でオムライスやチャーハン、いただいてみたかったなあ。 <パペポ>
- 時折、穏やかな小春日和が続いたかと思えば冷たい風に落ち葉がまったり、朝起きてみればざくざくとした霜がおりていたり、11 月は秋と冬の入替わり時。年末に近づくに連れそわそわと、心がこぞ痒い時期ですね。 <11 月といえば>
- 黒部市に出来たホリエモン発案のパン屋へ。出来た当初は長蛇の行列が出来ましたが、幸いにもこの日は並ばずに入店。種類は多くないですが、お目当てのグランプリ金賞のカレーパンはたくさん用意されており、味もバッチリでしたよ。 <どら>



新聞部からのおてがみ

人との出会いは不思議です。気付くと、大切な人とあの時に出会っていた……とか、静かな出会いや衝撃的な出会い等色々です。そして、これからは素敵な出会いが待っています。

今月の特集、会場案内「卑弥呼くろべ」は一期一会の心を大切にしているボランティアグループです。お世話になった方もいらっしゃる事でしょう。会場は階段が多いので案内役が転んでは大変。気を引き締め、コロナ禍にも負けず、笑顔でお迎えです。 <くみ>



投稿記事募集中

- 【こんなン観てきました】
コンサート、演劇、映画、美術展等の鑑賞レポート。会場はカラーレ以外でも OK。1,000 字程度で、公演タイトルと鑑賞日も忘れずに。
- 【気ままになんでも写真館】
あなたが撮った写真を送ってください。「畑でできた大きな大根を見て」「我が家のペットです」等、何でも OK！ コメントは 120 字程度で。
- 【わたしの旅行記】
国内、海外問わず、旅行体験を 1,000 字程度で書いてください。